



主な内容

- 特集 1~2
令和元年度決算
 - トピックス 3~4
● ストレスと上手につき合しましょう
● かかりつけ医で新型コロナウイルス感染症の検査が受けられます など
 - すこやかハート北九州 5
 - 情報ステーション 6~11
- *最終ページは人口データと若松区の情報

関連情報は
4ページへ

～新型コロナウイルス感染拡大防止のために～

- 「自分が感染しているかもしれない」という意識を常に持ちましょう。
- マスク、手洗い、人との距離、3密の回避など、「新しい生活様式」を実践しましょう。

北九州市新型コロナ
ウイルス相談ナビダイヤル
☎0570・093・567
☎522・8775

北九州市の財政状況

特集 令和元年度決算

令和元年度決算が市議会で認定されました。決算は、1年間の市の収入や支出の実績をまとめたものです。

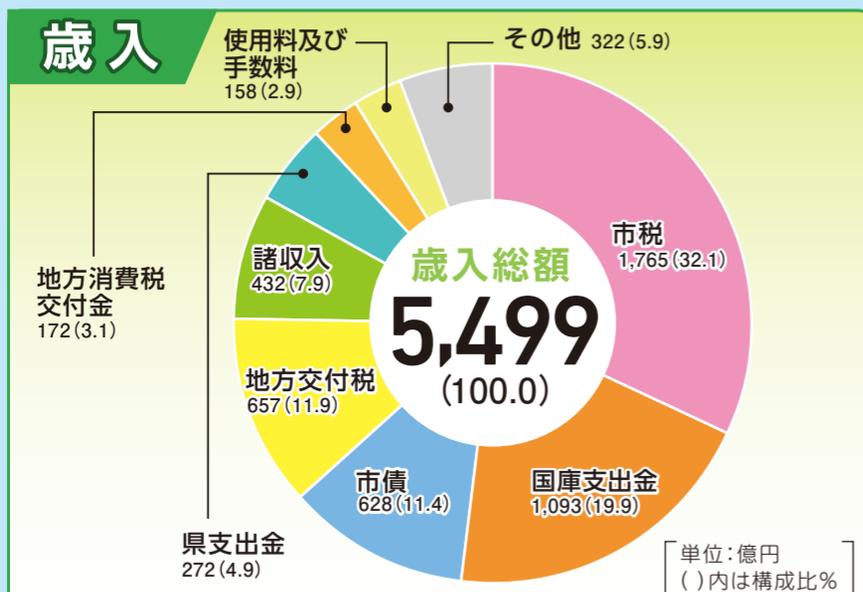
市の会計は、一般会計・特別会計・企業会計の三つに分かれていますが、ここでは市の基本的な行政サービスに関わる一般会計の決算について、お知らせします。

実質収支は 53年連続の黒字

歳入から歳出と翌年度へ繰り越して実施する事業の財源を引いた実質収支は、16億3,200万円で53年連続の黒字となりました。



北九州市長
北橋 健治



歳入 (収入) の主な特徴

市税収入の増加などにより、歳入総額は前年度に比べ14億円増の5,499億円となりました。

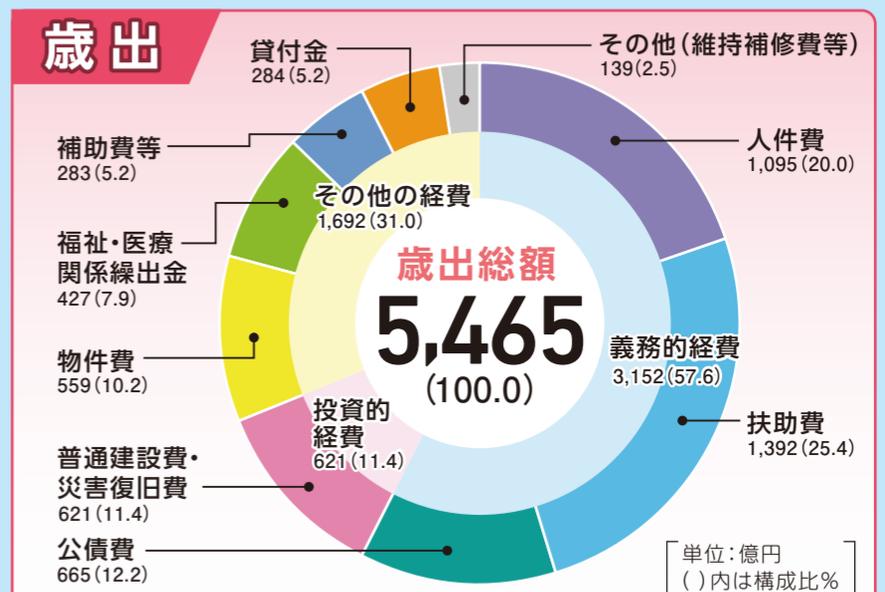
市税収入は3年連続の増

市税収入は、納税義務者の増や景気の緩やかな回復による企業収益の増などにより、3年連続で増加して過去最高を更新し、前年度に比べ49億円(+2.9%)増の1,765億円となりました。

また、市税収入率は98.4%で市発足以来最高の収入率となった前年度と同水準となりました。

市債発行額は、前年度に比べ96億円の減

市債は、道路・公園などの公共施設を作る場合などの財源として、市が銀行などから借り入れる借金のことです。市債発行額は628億円で、前年度に比べ96億円(△13.2%)の減少となりました。



歳出 (支出) の主な特徴

投資的経費は減少したものの、令和元年10月から始まった幼児教育・保育の無償化や、障害福祉サービス事業費等の増加により扶助費が58億円の増加となるなど、歳出総額は前年度に比べ12億円増の5,465億円となりました。

毎年必ず支払わなければならない経費 (=義務的経費) は前年度に比べ48億円の増

人件費や借金返済(公債費)などの義務的経費は3,152億円で前年度に比べ48億円(+1.5%)増となりました。これは、人件費と公債費が減少する一方で、幼児教育・保育の無償化等により扶助費が増加したことなどによるものです。

投資的経費(公共事業など)は、前年度に比べ58億円の減

投資的経費は、今年度の執行額の減少などにより、621億円で前年度に比べ58億円(△8.6%)の減となりました。

詳しく紹介します。

市民1人当たりの決算

(一般会計)の内訳

一般会計決算を市民1人当たりに換算すると、**約57万5千円**となり、**主にこのように使われました。**

※人口は95万602人(令和2年1月1日現在の住民基本台帳人口)で計算

福祉・医療の充実

16万2千円

教育の充実

7万6千円

産業・観光振興など

4万2千円

子育て環境の充実

7万2千円

道路・公園など

4万7千円

住宅の整備

1万円

市民活動や文化スポーツの振興

4万5千円

消防活動

1万4千円